



岐阜県政記者クラブ加盟社 各位  
恵那記者会同時配布資料

令和4年9月12日（月）岐阜県発表資料		
担当課	担当者	電話番号
恵那県事務所環境課	環境課長 奥村 一信	代表 0573-26-1111（内線215） FAX 0573-25-7129

おおいちょう  
恵那市大井町地内における土壤汚染について

恵那市が「恵那駅前惣の神線」道路改良工事の実施に先立ち土壤を自主的に調査したところ、土壤環境基準を超える「ヒ素」が検出されたため、本日（9月12日）、同市から恵那県事務所に報告がありました。

### 1 報告内容

#### （1）所在地

恵那市大井町地内

#### （2）調査結果の概要

##### 土壤溶出量調査

項目	調査検体数	基準超過検体数	調査結果（mg/L）	土壤環境基準（mg/L）	基準超過倍率
ヒ素	5	1	0.005未満～0.016	0.01以下	1.6倍

※その他の物質についても調査を実施していますが、基準超過はありません。

### 2 汚染の原因

自然由来の可能性がありますが、現時点では不明です。

### 3 今後の対応

#### （1）周辺地下水調査について

「岐阜県地下水の適正管理及び汚染対策に関する要綱」に基づき、恵那市と協力して、土壤環境基準超過が判明した場所から半径250mの範囲内にある家庭及び事業所を対象に、井戸水の利用状況調査及び水質調査を直ちに実施します。

#### （2）地域住民への情報提供について

井戸水を利用している場合は、水質検査結果が判明するまでの間、飲用自粛を呼びかけます。

#### （3）汚染土壤の対策について

汚染土壤の適正な管理等が講じられるよう恵那市に助言していきます。

～参考～

【ヒ素に関する説明】

ヒ素は、天然の硫砒鉄鉱から得られる物質で、金属と非金属の両方の性質をもつため、半金属元素と呼ばれており、水中や土壌中、岩石、大気中に広く存在しています。

急性の中毒症状としては、めまい、頭痛、四肢の脱力、全身疼痛、麻痺、呼吸困難、角化や色素沈着などの皮膚への影響、下痢を伴う胃腸障害、腎障害、末梢神経障害が報告されています。慢性の中毒症状としては、ヒ素に汚染された井戸水を飲んだことによって、皮膚の角質化や色素沈着、末梢性神経症、皮膚がん、末梢循環器不全などが報告されています。

ヒ素はもともと自然界に存在するため、環境中から検出されていますが、これらは主に地質由来のものと考えられています。

参考：化学物質ファクトシート-2012年版-（環境省）